

広島総合（研究）倫理審査委員会 承認番号No.24-89（オプトアウト）

2025年 3 月 14 日

J A 広島総合病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	心室中隔穿孔に対する外科治療の臨床成績の後ろ向き検討 A retrospective analysis of clinical outcomes in patients with suRgical repair of ventricUlar sePtal perforation: (SYRUP) registry
倫理委員会承認番号	No.24- 89
研究の対象	2014年1月～2023年12月の間に広島大学病院心臓血管外科または共同研究機関で急性心筋梗塞に伴う心室中隔穿孔に対して外科的な治療を受けられた成人の方を対象とします。
研究目的・方法	研究目的：急性心筋梗塞は血管内治療および外科的血行再建の進歩により救命できる可能性が大きくなりました。しかしながら急性心筋梗塞に伴う心室中隔穿孔は、全心筋梗塞の約2%に合併するとされ、血管内治療は困難であり、外科的治療も良好とはいえません。臨床成績の向上のため術式の工夫や補助循環装置の導入など、様々な試みが試されているが、確立した治療法はいまだありません。今回われわれは、広島県内の8施設で急性心筋梗塞に伴う心室中隔穿孔に対して外科的治療を行った症例を後ろ向きに検討させていただきます。 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、心室中隔穿孔に対する外科手術の臨床成績（在院死、入院中の心血管イベント、遠隔生存、遺残シャントの有無、再治療の有無）について検討します。
研究に用いる 試料・情報の種類	術前または治療開始前の状態、基礎疾患、手術内容、術後経過などを診療録、検査データ、画像データの記録を参考に調査致します。従って、患者さんに新たなご負担をおかけすることはありません。
外部への 試料・情報の提供	広島大学病院心臓血管外科にてデータの集計を行います。このため外部への情報提供を行います。
個人情報の取り扱い	使用した情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は論文投稿を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
利益相反の有無	有 ・ ☒ 無 ()
お問い合わせ先	廿日市市地御前1丁目3番3号 J A 広島総合病院 心臓血管外科 研究責任者：小林 平 TEL：0829-36-3111 / FAX：0829-36-5573
備考	